

農場長より

本年度は、『耶麻農高へ行こう』の公開発表会が行われ、保護者をはじめ、同窓会や地域の方々にも来校頂き、あらためて感謝申し上げます。学校でも準備を重ね、耶麻農高をいろいろ紹介しようと取り組みました。農場部においては、授業で育てたシクラメンなどの草花や野菜、学校産コシヒカリの白米・そば粉など農産物の販売と生徒達の研究の様子を紹介しました。

山都町みちくさ通りにぎわいイベント、喜多方ふれあい農業祭り、会津エンジン04など、喜多方市や会津若松市の行事にも積極的に参加して農産物販売を行い、学校を紹介する機会がありました。

収穫の秋を終え、本校農場の生産状況についてお知らせします。今年の天候は梅雨が長く好天の日が少なかったのですが、8月に入り天候も持ち直し、会津地方の作況指数102と例年を上回りました。本校も米の収量は昨年を上回り好調に終了することができました。



作物部門

喜多方市の小学校との交流事業では、熱塩小学校と山都第一小学校でサツマイモの植え付けと田植え・稲刈りを行いました。さらに、農山漁村の交流事業であるグリーンツーリズムにおいて、約90名の小学生が2日間にわたり農業体験に来校するなど、多くの小学生と交流を持ち、生徒が先生として農作業を指導しました。

次に、農場の生産においては、水稻の収量が好調、サツマイモも大人気、そば粉の新種「会津のかおり」の販売も好調でした。また、かつて会津地方でも栽培されていたこんにやくを蘇らせようとこんにやくの試験栽培にも取り組んでいます。

また、外部講師による指導で産業技術科の生徒がそば打ちの実習を行いました。全員が自分で打ったそばを持ち帰り、家族に食べてもらうことができました。山都はそばの産地で名の知れたところなので、学校の特色としてそば打ちの実習は今後も継続し、資格取得にまで進めたいと考えています。



畜産部門

今年は、5頭の肥育牛を出荷することができました。格付けは、A4~3頭、A3~2頭という結果になりました。また、今年の6月に鹿児島県より導入した肥育素牛に優秀な血統の素牛がいたため、現在受精卵採取に取りかかっています。

10月31日に本宮市の県家畜市場で行われた、JA主催の和牛審査競技会には、本校から1・2年生が出場しました。その結果、この競技会初の「高校生の部」受賞を総なめするという快挙を成し遂げ、来年の農ク家畜審査競技会に向けて弾みのつく幸先の良い結果となりました。

プロジェクト学習は、来年1月末に行われる校内研究発表会に向けてまとめの段階に入っています。良い発表ができるよう指導していきたいと考えています。



野菜部門

今年度の秋・冬野菜は、白菜・大根・ミズナ・コマツナ・ホウレンソウを作付しました。しかし、白菜は作付け時期が遅れてしまい、まだ生育中です……。無事、収穫できるか心配です。ハウス内ではミズナ・コマツナ・ホウレンソウを栽培しています。先日、2回目のハウス内の種まきを行いました。また、皆さんに安全で美味しい野菜を提供できればと思っています。

プロジェクト学習では、2・3年生ともに、春から秋にかけて生育調査した野菜について、各自パソコンを使ってまとめる作業を行っています。1月末には校内研究発表会があり、冬休みの学校に来る機会が多くなりそうです。入賞を目指して、頑張りたいと思います。



草花部門

早いもので今年ももう終わろうとしています。4月より球根ペゴニアを始めとして、マリ・ゴールド サルビア ペゴニア カンナ グロキシニア シクラメン等の草花の栽培・販売をしてきました。皆様の温かい支援により、怖い程円滑に進めていくことができたことを感謝申し上げます。

また、新年になりますと新たな草花を皆様にお届けできると思います。ご愛顧のほどよろしくお祈りします。
【今後楽しんでいただけそうな草花】
プリムラ“ジュリアン” “ポリアンタ” ・カルセオラリア ・サイネリア ・ガ・ベラ ・ラナンキュラス



実習会計

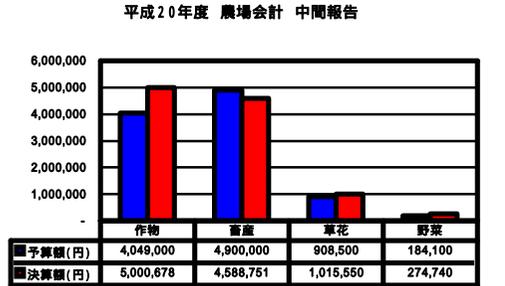
本年度の農場会計の中間報告をします。(11月末現在)

今年は、産地偽装による消費者の買い控えの影響で牛肉の単価が下落し、畜産部門では収入が伸び悩みました。

しかし、他の部門は天候にも恵まれ豊作となり、特に作物部門では大幅な収入増となりました。草花・野菜部門も予算額を上回る収入がありました。

その結果、予算額1,004万円に対し約1,088万円の収入があり、84万円ほど予算額を上回ることができました。

今後、仔牛の出荷等の予定があり約50万円ほどの収入が見込まれます。



農業クラブより

夏休み中に行われた各種大会の報告をします。

まず、7月23~24日に行われた意見研究発表大会には4部門に6名が出場し、3-1の渡部美和さんが意見発表で優秀賞に入賞しました。

次に、7月29~30日に行われた技術競技大会では農業鑑定競技に4名・情報処理競技には2名出場して、農業鑑定競技では2-1の佐藤涼子さん、情報処理競技においては3-1の高久宏二君が優秀賞に入賞しました。放課後や夏休み中の勉強・練習が実を結んだ結果です。

なお、佐藤涼さんは10月に佐賀県で行われた全国大会に出場し、ミニ文化祭で大会報告を行いました。

